



より良いモノづくりのために 染色・プリントの事故事例



モノづくりにおいて染色やプリントについては様々な手法や工程、注意ポイントなどがあります。
そこで染色やプリントに関する「よくあるトラブル」をシリーズでご紹介します！

《今回のテーマ》

漂白



現象

消費者が着用・洗濯したところ、
製品全体が斑状に変色した。



原因

洗濯時に塩素漂白剤等の薬剤が
高濃度で付着した。



対策

- ・取り扱い表示を確認して、洗濯処理を行う。
- ・家庭用の薬剤を使用するときは、記載されている使用濃度を順守する。



再現試験をしてみよう！

【塩素系漂白剤】

〔標準使用濃度
(100倍希釈)〕



変色は認められない

〔2倍希釈〕



事故部と類似

〔液体高濃度〕



変色は認められない

【酸素系漂白剤】

〔粉末高濃度〕



変色は認められない

塩素漂白剤の高濃度が
事故部と似ているわ！

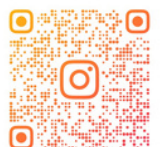


事故部は、製品全体に斑状に発生しているよ！
当商品は取り扱い表示では、漂白剤禁止になっているけれど、
汚れを落とす目的や消毒のために、塩素系漂白剤を振りかけ
浸け置きしていた可能性が考えられるよ！



上記の内容についてご不明な点等ございましたらお近くのボーケンまでお気軽にお問い合わせください

繊維事業本部
公式Instagram



@BOKEN_SENI

■ 東京試験センター ☎ 03-5669-1380
〒135-0001 東京都江東区毛利1丁目12番1号

■ 大阪試験センター ☎ 06-6577-0200
〒552-0021 大阪市港区築港1丁目6番24号

■ 名古屋試験センター ☎ 052-231-0861
〒460-0008 名古屋市中区栄1丁目25番15号

■ 岡山試験センター ☎ 086-231-2700
〒700-0936 岡山市北区富田422-1